



聖パウロ教会

ST. PAUL'S CHURCH
TOKYO

(紙面敬称略)

2021年1月3日

しゅう ほう
週 報

こうたん ご だい しゅじつ
降誕後第2主日

(白・B年)

朝の礼拝

前奏 「我とともに神を讃えよ」 J.C.バッハ

*聖 語

一同立つ。

司式者 聖書のみ言葉を聞いて、礼拝を始めましよう

神はその独り子を賜ったほどに、この世を愛してくださった。それは、み子を信じる者が一人も減びないで、永遠の命を得るためである。

*懺悔と赦しの祈り

司式者 神のみ前にひざまずいて、自らを省み、ともに罪の赦しを祈りましよう

ここで一同ひざまずく。しばらく自らを省みた後、一同で唱える。

憐れみ深い父なる神よ、わたしたちは、してはならないことをし、しなければならぬことをせず、思いと、言葉と、行いによって、多くの罪を犯しています。どうか罪深いわたしたちをお赦してください。新しい命に歩み、み心に従い、み栄えを現すことができますように、救い主イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

一同立ち、次の唱和を歌いまたは唱える。

司式者 主よ、わたしたちの口を開いてください

会衆 わたしたちは、主の誉れを現します

司式者 栄光は、父と子と聖霊に

会衆 初めのように、今も、世々に限りなく

アーメン

司式者 主をほめたたえましよう

会衆 主のみ名をたたえます

詩編第 95 編

1 主に向かって喜び歌い || 救いの岩に声を上げよう

2 感謝に満ちてみ前に進み || 賛美の歌で神をたたえよう

3 主は偉大な神 || すべての神にまさる王

4 地の深みは主のみ手に || 山の頂きもまた主のもの

5 海は神のもの、主はこれを造られた || 乾いた地も主は造られた

6 身を低くして伏し拝み || 造り主、主のみ前にひざまずこう

7 主はわたしたちの神、わたしたちは神の民 ||

わたしたちはその牧場の民、そのみ手の羊

栄光は || 父と子と聖霊に

初めのように、今も || 世々に限りなく

アーメン

詩編 第84編 1～9

- 1 万軍の主よ || あなたの住まいは美しい
2 わたしの魂は主の庭を慕い || 心をこめて
あなたの命を喜び歌う
3 万軍の神、わたしの主、わたしの神よ || あなたの祭壇の傍らに、雀はすみかを見つけ、燕は巣を作ってひなを育てる
4 幸せな人、あなたの家を住まいとし || 絶えず
あなたをたたえる人
5 幸せな人 || あなたによって奮い立ち、巡礼を志す人
6 かれた谷を通るとき、彼らはそこを泉とし ||
秋の雨の祝福を受ける
7 力から力へと強められて進み || シオンであ
なたを仰ぎ見る
8 万軍の神、主よ、わたしの祈りに心を留め ||
ヤコブの神よ、耳を傾けてください
9 神よ、わたしたちの盾よ || 油を注がれた者を
顧みてください
栄光は || 父と子と聖霊に
初めのように、今も || 世々に限りなく

アーメン

第1日課 (旧約聖書または旧約聖書続編)

エレミヤ書 31:7～14

7 主はこう言われる。

ヤコブのために喜び歌い

国々の頭のために叫び声を上げよ。

声を響かせ、賛美して言え。

「主よ、あなたの民をお救いください

イスラエルの残りの者を」と。

8 今、私は彼らを北の地から連れ戻し
地の果てから呼び集める。

その中には目の見えない人も、足の不自由な人も
身ごもった女も、臨月の女も共にいる。

大いなる集団がここへ帰って来る。

9 彼らは泣きながら帰って来る。

私は彼らを慰めながら導き

水の流れに沿って行かせる。

まっすぐな道で、つまづくことはない。

私はイスラエルの父であり

エフライムこそ私の長子だからだ。

10 諸国民よ、主の言葉を聞け。

遠くの島々に告げ知らせて言え。

「イスラエルを散らした方はこれを集め

自分の群れを牧する者のようにこれを守られる。」

11 主はヤコブを救い出し

彼より強い者の手から贖われた。

12 彼らは来て、シオンの丘で喜び歌い

主の恵みによって晴れやかになる。

穀物、新しいぶどう酒と新しいオリーブ油

羊や牛の子らで

彼らの命は潤う園のようになり

再び衰えることはない。

13 その時、おとめは踊って喜ぶ

若者も老人も一緒になって。

私は彼らの嘆きを喜びに変え

彼らを慰め、悲しみに代えて喜びを与える。

14 また祭司を豊かさで満ち足らせ

私の民を良いもので飽かせる——主の仰せ。

一同立ち、ザカリヤの賛歌またはイザヤの歌の
一つを歌いまたは唱える。

ザカリヤの賛歌

- 1 ほめたたえよ、主イスラエルの神を || 神はそ
の民を訪れてこれを解放し

- 2 わたしたちのために^{ちからづよ}力^{すく}強い救いを^{しもべ} 僕^ダ
ビデの家^{いえ}に^た建てられた
- 3 昔^{むかし}から^{せい}聖^{よげんしゃ}預^{くち}言^{かた}者の口をもつて^{かた}語^{かた}られたよう
に^{てき} 〓 わたしたちを^{てき}敵^{にく}から、また^{もの}憎^{もの}む者の手^てか
ら^{すく}救^{すく}い
- 4 わたしたちの^{せん}先^そ祖^{あわ}を^{せい}憐^{けいやく}れみ^{せい} 〓 聖^{せい}なる^{けいやく}契^{けいやく}約^{せい}を
^{こころ}心^とに^と留^とめられた
- 5 父^ふ祖^そア^{ちか}ブラ^{ちか}ハム^{ちか}に^{ちか}誓^{ちか}われたと^{ちか}おり^{ちか} 〓 わたした
ちを^{てき}敵^{てき}の手^{てき}から^{すく}救^{すく}い^だし
- 6 生^{しょう}涯^{がい}清^{きよ}く^{ただ}正^{ただ}しく 〓 み^{まえ}前^{まえ}で^{おそ}恐^{おそ}れ^{おそ}なく^{つか}仕^{つか}え^{つか}さ
せて^{くだ}くださる
- 7 幼^{おきな}子^こよ、あなたはいと^{たか}高^{たか}き^{もの}者^{もの}の^{よげんしゃ}預^よ言^{げんしゃ}者^よと^よ呼^よば
れる 〓 主^{しゅ}のみ^{まえ}前^{まえ}に^{さき}先^{さき}立^だち、その^{みち}道^{みち}を^{そな}備^{そな}え
- 8 罪^{つみ}の^{ゆる}赦^{ゆる}し^{すく}による^{すく}救^{すく}いを 〓 その^{たみ}民^しに^し知^しら^しせる
- 9 神^{かみ}の^{あわ}憐^{あわ}れ^{あわ}み^{ふか}深^{ふか}い^{こころ}み^{こころ}心^{こころ}によつて 〓 あ^{ひかり}げ^{ひかり}ぼ^{ひかり}の^{ひかり}の
光^{ひかり}が^{のぞ}わた^{のぞ}した^{のぞ}ち^{のぞ}に^{のぞ}臨^{のぞ}み
- 10 暗^{くら}闇^{やみ}と^し死^しの^{かげ}陰^{かげ}に^{ひと}いる^{ひと}人^{ひと}を^て照^てらし 〓 わたした
ちの^{あし}足^{あし}を^{へい}平^{へい}和^わの^{みち}道^{みち}に^{みち}導^{みち}く
- 栄^{えい}光^{こう}は 〓 父^{ちち}と^こ子^こと^{せい}聖^{せい}霊^{れい}に
- 初^{はじ}め^{はじ}の^よよ^よう^よに、^{いま}今^{いま}も 〓 世^よ々^よに^{かぎ}限^{かぎ}り^{かぎ}なく

アーメン

第2日課（新約聖書）

マタイによる福音書 2：1～12

¹ イエスがヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになったとき、東方の博士たちがエルサレムにやって来て、² 言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。私たちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」³ これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。⁴ 王は祭司長たちや民の律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと問いただした。⁵ 彼らは王に言った。「ユダヤのベ

ツレヘムです。預言者がこう書いています。

⁶ 『ユダの地、ベツレヘムよ

あなたはユダの指導者たちの中で
決して最も小さな者ではない。

あなたから一人の指導者が現れ

私の民イスラエルの牧者となるからである。』

⁷ そこで、ヘロデは博士たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。⁸ そして、こう言ってベツレヘムへ送り出した。「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。私も行って拝むから。」⁹ 彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子がいる場所の上に止まった。¹⁰ 博士たちはその星を見て喜びに溢れた。¹¹ 家に入ってみると、幼子が母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。¹² それから、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分の国へ帰って行った。

次に一同立ち、賛美の歌を歌いまたは唱える。

賛美の歌

- 1 神^{かみ}よ、あなたを^{さん}賛^{さん}美^びし 〓 主^{しゅ}よ、あなたを^{しゅ}たた^{しゅ}え^{しゅ}る
- 2 永^{えい}遠^{えん}の^{ちち}父^{ちち}よ 〓 造^{つく}られた^{つく}ものは^{みな}皆^{みな}あなたを^{みな}た^{みな}た^{みな}え^{みな}る
- 3 み^{つか}使^{てん}いと^{ちから}天^{ちから}の^{ちから}力^{ちから}ある^{ちから}もの^{みな}皆^{みな}主^{しゅ}に^む向^むかい 〓
ケ^たル^たビ^たムと^たセ^たラ^たピ^たムも^た絶^たえ^た間^たなく^た賛^{さん}美^びを^う歌^うう
- 4 聖^{せい}なる^{せい}かな、^{せい}聖^{せい}なる^{せい}かな、^{せい}聖^{せい}なる^{せい}かな、^{ほん}万^{ほん}軍^{ぐん}の
- 神^{かみ}なる^{しゅ}主^{しゅ} 〓 主^{しゅ}の^{えい}栄^{えい}光^{こう}は^{てん}天^{てん}地^ちに^み満^みつと
- 5 栄^{えい}光^{こう}ある^し使^し徒^との^{くみ}組^{ほま}、^{よげん}誉^{よげん}れ^{しゃ}ある^む預^よ言^{げん}者^{しゃ}の^む群^むれ 〓
- 白^{しろ}い^{ころも}衣^{ころも}の^{じゅん}殉^{じゅん}教^{きょう}者^{しゃ}の^{たい}隊^{しゅ}、^{しゅ}主^{しゅ}を^ほめ^ほめ^ほた^ほた^ほえ^ほる
- 6 世^せ界^{かい}に^{ひろ}広^{ひろ}がる^{せい}聖^{せい}なる^{せい}教^{きょう}会^{かい}も^{せい}あなたを^{せい}たた^{せい}え^{せい}る 〓 尊^{そん}厳^{げん}限^{かぎ}り^{ちち}ない^{ちち}父^{ちち}を

- 7 あがむべきまことのひとり子^{ひとご} || とりなし主^{ぬし}、
導^{みちび}き主なる聖霊^{せいれい}を
- 8 キリストよ、あなたは栄光^{えいこう}の王^{おう} || 永遠^{えいえん}にいま
す神^{かみ}のみ子^こ
- 9 わたしたちに自由^{じゆう}を^{あた}与えるため、人^{ひと}となられ
たとき || おとめの胎^{たい}もいとわれなかった
- 10 主^{しゅ}は死^しの苦しみに^{くる}勝ち || 信^{しん}じる者^{もの}に天国^{てんごく}の
門^{もん}を開^{ひら}かれた
- 11 主^{しゅ}は栄光^{えいこう}のうちに神^{かみ}の右^{みぎ}に座^ざし || 審^{さば}き主^{ぬし}と
して来^こられることを信^{しん}じる
- 12 主^{しゅ}よ、来^きて、助^{たす}けてください || 尊^{とうと}い血^ちで贖^{あがな}
われたあなた^{たみ}の民^{たみ}を
- 13 聖徒^{せいと}たちとともに || 永遠^{えいえん}の栄光^{えいこう}にあずから
せてください

*説教 司祭ナタナエル 池 星熙

聖歌 第102番 (楽譜は6~7ページ)

一同立って、使徒信経を歌いまたは唱える。

使徒信経

わたしは、天地^{てんち}の造^{つく}り主^{ぬし}、全能^{ぜんのう}の父^{ちち}である神^{かみ}を信^{しん}
じます。また、そのひとり子^{ひとご}、わたしたちの主^{しゅ}イエ
ス・キリストを信^{しん}じます。主^{しゅ}は聖霊^{せいれい}によって宿^{やど}り、
おとめマリヤから^う生まれ、ポンテオ・ピラトのも
とで苦しみを^う受け、十字架^{じゅうじか}につけられ、死^しんで
葬^{ほうむ}られ、よみに^{くだ}降り、三日目^{みつかめ}に死人^{しにん}のうちから
よみがえり、天^{てん}に昇^{のぼ}られました。そして全能^{ぜんのう}の父^{ちち}
である神^{かみ}の右^{みぎ}に座^ざしておられます。そこから主^{しゅ}は
生きて^いいる人^{ひと}と死^しんだ人^{ひと}とを審^{さば}くために来^こられ
ます。
また、聖霊^{せいれい}を信^{しん}じます。聖^{せい}なる公会^{こうかい}、聖徒^{せいと}の交^{まじ}
わり、罪^{つみ}の赦^{ゆる}し、体^{からだ}のよみがえり、永遠^{えいえん}の命^{いのち}を信^{しん}
じます

アーメン

祈り

一同ひざまずく。以下、特禱までを歌いまたは唱える。

司式者 主^{しゅ}よ、憐^{あわ}れみをお与^{あた}えください。

会衆 キリストよ、憐^{あわ}れみをお与^{あた}えください。

司式者 主^{しゅ}よ、憐^{あわ}れみをお与^{あた}えください。

次に一同、主の祈りを歌いまたは唱える。

天^{てん}におられるわたしたちの父^{ちち}よ、

み名^なが聖^{せい}とされますように。

み国^{くに}が来^きますように。

みこころが天^{てん}に^{おこな}行^いわれるとおりに^ち地^{おこな}にも行^いわれ
ますように。

わたしたちの日^ひごとの糧^{かて}を今日^{きょう}もお与^{あた}えください。

わたしたちの罪^{つみ}をおゆるしくください。わたしたち
も人^{ひと}をゆるします。

わたしたちを誘惑^{ゆうわく}におちいらせず、

悪^{あく}からお救^{すく}いください。

国^{くに}と力^{ちから}と栄光^{えいこう}は、永遠^{えいえん}にあなたのものです。

アーメン

ここで司式者は立つ。

司式者 主^{しゅ}よ、主^{しゅ}の慈^{いつく}しみを示^{しめ}し

会衆 主^{しゅ}の救^{すく}いをお与^{あた}えください

司式者 主^{しゅ}の仕^{つか}え人^{びと}に義^ぎをまとわせ

会衆 主^{しゅ}の聖徒^{せいと}に喜^{よろこ}び歌^{うた}わせてください

司式者 主^{しゅ}の民^{たみ}を救^{すく}い

会衆 主^{しゅ}の子^こらを祝^{しゅく}福^{ふく}してください

司式者 主^{しゅ}の平和^{へいわ}を今^{いま}の世^よに与^{あた}え

会衆 地^ちの果^はてまで、戦^{たたか}いをやめさせてくだ
さい

司式者 主^{しゅ}の道^{みち}をあまねく地^ちに知^しらせ

会衆 主^{しゅ}の救^{すく}いをすべての国^{くに}に知^しらせてくだ
さい

司式者 主よ、わたしたちのうちに清い心を造り

会衆 聖霊によって支えてください

司式者 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 祈りましょう

特 禱

ここで当日の特禱を用いる。続いて次の二つの特禱を用いる。

降誕後第2主日 特禱

天の父よ、恵みに満ちたみ子は、ナザレにおいてこの世の家庭生活をとともにされました。どうかみ助けによって、わたしたちが、愛と服従で結ばれた聖なる家族として生活し、ついに天に備えられた住まいに至ることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

平安のため

親しみを好み、平安を与えてくださる神よ、永遠の命は主を知ること、完全な自由は主に仕えることにあります。どうか主の僕らをすべての敵から守り、わたしたちがあらゆる困難を恐れず、堅く主に頼ることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

恵みのため

天の父、永遠にいます全能の神よ、今朝までわたしたちを無事に過ごさせてくださったように、今日一日もみ手のうちにお守りください。罪に陥らず、危険にも会わず、絶えず主の導きにより、み心にかなう行いができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

ここで司式者はひざまずき、次の祈り、またはそのときにふさわしい祈禱、感謝または嘆願を用いるとよい。

代禱項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【世界の聖公会】 アングリカン・コミュニオン アングリカン・コミュニオン アレクサンドリア聖公会のため せいこうかい

【東京教区】 三光教会、香蘭女学校（礼拝堂、中等科、高等科） さんこうきょうかい こうらんじょがっこう れいはいどう ちゅうとうか こうとうか

【メーランド教区】 聖ヨハネ教会、聖マタイ教会、イマヌエル教会、聖十字教会 せい きょうかい せい きょうかい きょうかい せいじゅうじきょうかい

【エルサレム教区】 聖ジョージ主教座聖堂 せい しゅきょうざせいどう

【NCC】 平和のきずなで結ばれて、共に進む へいわ へいわ むす ともすすむ

【代禱・信施奉獻先】 主教座聖堂の働きのため しゅきょうざせいどう はたら

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナ、シリアの平和のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため。

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々のため
- ・東日本大震災をはじめ自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々を覚えて。
- ・原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のため、困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々

★逝去された人びとのため

- ・今週逝去記念日を迎える人びとのため

終わりに次のように言う。

主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにありますように。

アーメン

後奏 「汝のうちに喜びあり」 W.ボルンガッサー

1 ふ かい やみ の さ な か に き ら め く ほ し は —
 2 か ぜ に す さ む さ ば く に さ き で る は な は —
 3 つ か れ は て た こ こ ろ に さ さ や く こ え は —

み ち に ま よ う ひ と へ の か み の ま な ざ し —
 な み だ た め た ひ と へ の か み の か が や き —
 ま ち こ が れ た ひ と へ の か み の お と ず れ —

メ リー メ リー クリ ス マ ス か み の み 子 よ —

ハ レ ル ヤ クリ ス マ ス う た え よ ろ こ べ —

D.C.

Fukai yami no sanaka ni
 Jun-ichi Iwahashi (1940-)

HALLELUJAH CHRISTMAS
 Shun-ichi Tokura (1948-)

うたえ よろこべ - ハレルヤ クリスマス

よろこびのよる

- 1 ^{ふか}深い^{やみ}闇^{さなか}の^{ほし}最中に ^{きらめく}星は
^{みち}道^{まよ}に^{ひと}迷う人への ^{かみ}神^{まなざし}のまなざし

(おりかえし)

メリーメリークリスマス 神の^こみ子よ
 ハレルヤ クリスマス ^{うた}歌え^{よろこ}喜び

- 2 ^{かぜ}風に^{さばく}すさむ^{なみだ}砂漠^{ひと}に ^さ咲^でき^{はな}出る花は
 涙^{なみだ}ためた人への ^か神^{かがやき}のかがやき

(おりかえし)

- 3 ^{つか}疲れ^は果て^{こころ}た心に ^ささ^{こえ}やく声は
 待^まち^まこがれた人への ^か神^{おとずれ}のおとずれ

(おりかえし)

ハレルヤ クリスマス ^{よる}喜びの夜